

市報

ちぐまや

 <http://www.city.yamaguchi.lg.jp/>
 <http://www.city.yamaguchi.lg.jp/keitai/index.html>
 koho@city.yamaguchi.lg.jp

山口情報芸術センターの活動と魅力 P.2
「市一般廃棄物処理計画」策定 P.4



2007 **12.1**
December
No.52

輝 地域で
くひと

浅村久志さん
市徳地チャレンジ農場
2期生

(説明は裏表紙)

世界と山口をつなぐ

山口情報芸術センターの活動と魅力

国内外の芸術家による滞在制作を活動の中心に、山口発の作品を世界に発信している山口情報芸術センター(以下YCAM)。今回は、山口の外から見たその魅力をお伝えします。

問い合わせ 市文化政策課
(☎083・934・2717)

であら

韓国の学芸員から見た山口情報芸術センター

8月からYCAMで研修中の韓国の学芸員李受晋(リー・スジン)さんに、メディアアート(情報芸術)やYCAMの魅力を聞きました。



李受晋(リー・スジン)さん
韓国有数の工科大 KAIST (カリスト)※の博士課程に在籍。ソウルのメディアアート展で学芸員を務めるなど、注目を集めている。
※韓国の科学技術省が、一流研究者の育成などを目的に設立した大学

YCAMに来たきっかけは?

世界的に優れた作品を作り出してきているYCAMの名前は以前から知っていて、興味を持っていました。

ここに来たのは、プロのアーティストとスタッフが共同で

作品を制作して、展示している現場で学んでみたかったです。



Refined Colors

(リファインド・カラース)

①ダンス公演②平成16年7月15~16日③山口市→タイ、シンガポール、マレーシア、フランス、京都府、スペイン、チェコ、ハンガリー、ポルトガル、ルーマニア、滋賀県、長野県、東京都、ベトナム、タイ

ダンスと先端技術を融合させた作品の制作者が語る

世界を巡って感じたこと

アーティスト 藤本隆行

めぐる

山口情報芸術センターで制作した作品が世界に!

YCAMで作られ、国内外で次々と公開されている作品から、いくつかをご紹介します。

①ジャンル②期間③巡回先



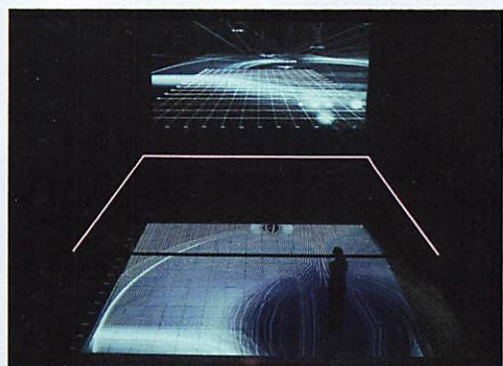
C4I (シーフォーアイ)

①コンサート②平成16年2月13~14日③山口市→フランス、オランダ、イタリア、アメリカ、ベルギー、リトアニア、カナダ、オーストラリア、オーストリア、スペイン、イギリス、ドイツ、ポルトガル、東京都

LIFE (ライフ)

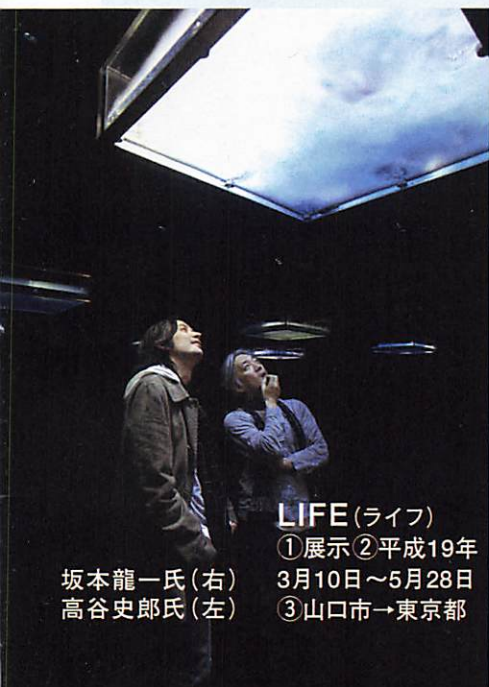
①展示②平成19年3月10日~5月28日③山口市→東京都

坂本龍一氏(右)
高谷史郎氏(左)



gravicells (グラヴィセルズ)

①展示②平成16年5月15日~6月20日③山口市→ドイツ、イタリア、フランス、オーストリア、東京都、スペイン、カナダ



「メディアアート(情報芸術)の魅力は何ですか?」

最先端の科学技術を芸術表現の道具とすることで、新しいタイプの作品を作ることが可能にし、芸術の領域を広げていることが、メディアアートの魅力です。インターネットなどを使えば、地球の反対側にいる人と話をするができるように、技術は人間の感覚を広げてくれます。そんな感覚的な変化を新しい方法で表現しているメディアアートは、興味深いですね。

「韓国でも、メディアアートの活動は盛んですか?」

はい。韓国では、メディアアートは大変注目されています。最近では、国や企業の支援を受けながら、情報芸術の拠点施設「アートセンター」が設立され、さまざまな場所で展覧会やフェスティバルが行われています。

「スージンさんにとって、YCAMの魅力は何ですか?」

YCAMでの研修を通じて感じたことは、展覧会や公演以外にも、ワークショップやアーティスト自身によるレクチャーなど、さまざまなイベントを通じて、メディアアートを地域のみなさんと共有しているこ

とです。情報技術が重要な役割を果たす今の社会では、さまざまな考えを実現できるメディアアートに触れることは、大人にも子どもにも大事な意味があると思います。それを経験できるYCAMが身近にあるのは、本当にうらやましいですね。

「ほかのアートセンターとYCAMの違いは何ですか?」

各アートセンターにもそれぞれ優れた点がありますが、大きく違うのは、YCAMにはメディアアート作品を制作するために必要で理想的な環境が整っていることです。アーティストの考えを作品として実現するためには、新しい技術を使いこなす専門家の協力と、それに対応できる施設が必要です。YCAMが併せ持つ制作機能を備えた研究機関「インターラボ」は、世界的に見てもほかに例がなく、各国のメディアアートを志す人々の手本になっています。

「最後に、スージンさんから見た山口市の印象は?」

一の坂川沿いの雰囲気が好きですね。アートにふる山口で古民家や市菜香亭を見て、古くからある町並みや歴史を大切にしている町だと感じました。



最新の作品は?

新しい作品を生み出し続けるYCAM。現在は、スイス、ハンガリーの作家を含む国際色豊かなグループ「ダブルネガティブスアーキテクチャー」が、山口で滞在制作した建築プロジェクト「Corpora in Si(gh)te」を展示中です。

YCAMで滞在制作をして

市川創太(制作したアーティストの一人)

借りてきた作品を展示するのではなく、新作を作ること。こだわりの持っていること、スタッフのスキル(能力)の高さ、プロダクション(作品制作)の質の高さは、国内のみならずヨーロッパそのほかでもとても評判です。作家ならば一度は滞在制作してみたい場所として有名なのではないのでしょうか。そのような所から企画のお話をいただければ、ぜひ参画したいと思います。

3年前に別のプロジェクトで滞在制作をさせていただ



市川氏と共同制作者

たことがありましたので、質の高さは知っていましたが、今回の制作では、すべての点において上回っていた印象です。技術面での対応、スタッフ間の連携の良さなど、文句の付けどころはありません。オープニングに向けて遅くまでの作業に付き合っていただけ、作家以上のハードワークに頭が下がるばかりです。プロジェクトの意図を表現するための出力方法、配置、鑑賞者とのかわり方など、企画の段階からの濃密な打ち合わせによって、そもそも私たちが意図していたものよりもレベルアップしたものになりました。新作展示を企画するということとは、ある種リスクを伴うと思いますが、それを恐れずにむしろ作品や企画の特徴、野心的な実験性として乗り越えてしまうところが、素晴らしいです。

どんな作品なの?

周囲の環境に反応しながら生き物のように変化する、新しい建築を提案する作品。館内や中央公園に設置したセンサー群で、天候、風、温度、人の流れなどのデータを収集、解析して変化する仮想建築の様子を、その時々YCAM外観の映像に重ね合わせ、大画面に映し出します。



建築プロジェクト「Corpora in Si(gh)te」開催中(平成20年1月13日まで)



山口情報芸術センター

Yamaguchi Center for Arts and Media

中園町7-7 ☎083-901-2222

http://www.ycam.jp/

■開館時間

午前10時~午後8時(夜間に催しのある場合は、午後10時まで)

■休館日

火曜(祝日の場合は翌日)、年末年始

「山口市一般廃棄物処理計画」 を策定しました

私が説明します。

※本計画は、各総合支所の
市政情報コーナー、
市ホームページで開
覧できます。



市では、このたび「市廃棄物減量等推進審議会」の意見や市民・事業者へのアンケート結果を踏まえ「市一般廃棄物処理計画」を策定しました。これは、環境にやさしい循環型の都市づくりに向け、ごみ・し尿等の処理について、その目標や進め方などを定めたものです。今回は、その内容をお伝えします。

■問い合わせ 市ごみ対策課 (☎083-941-2185)



市内から出るごみ、 どうなってるの？

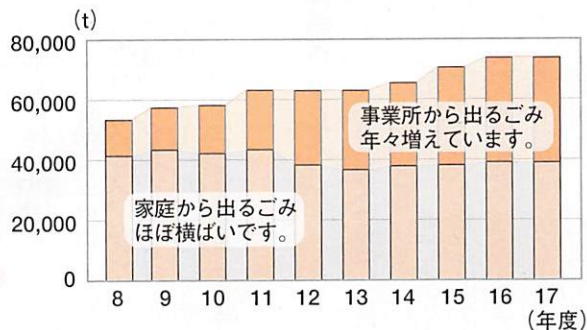
現状は、次のように
なっています。

●全国平均と比べてごみの量が約2割多い！

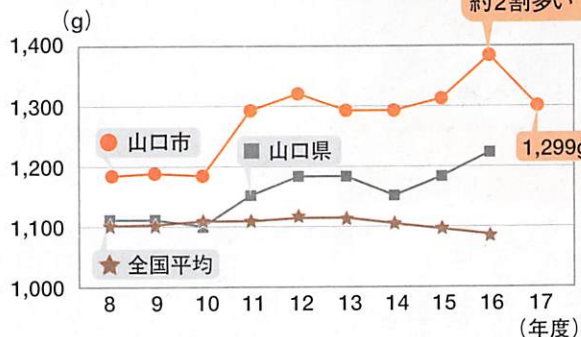
市内から出るごみは増える傾向にあり、特に事業所から出る燃やせるごみは年々増えています(グラフ1参照)。また1人1日当たりのごみの量は、全国的にも高い水準にあります(グラフ2参照)。



【グラフ1】増え続ける山口市の燃やせるごみ



【グラフ2】1人1日当たりのごみ排出量



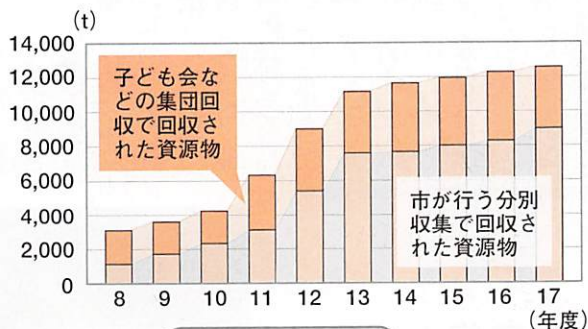
全国平均と比べて
約2割多い

●リサイクルは進んでいます！

市民のみなさんの自発的な集団回収や市が行う分別収集への協力により、資源物のリサイクルは年々進んでいます(グラフ3参照)。しかし、家庭から出るごみの中にも、新聞や雑誌など、まだ多くの資源物が含まれています。

このままごみが増え続けると、処理しきれなくなるおそれがあるため、ごみの減量とリサイクルにさらに取り組む必要があります。

【グラフ3】市内で回収された資源物の量



平成8年度と比べて約4倍の資源物がリサイクルされたんだね。



どんな目標を決めたの？



環境にやさしいまちをつくるため、次の目標を定めました。

平成30年までのごみの減量とリサイクルの目標

①ごみを減らすことについて

市民1人が1日に出すごみを200g減らし、1,100g以下にします。

例：みかん約2個分の重さ



②リサイクルについて

資源としてリサイクルする量を1.5倍以上増やし、リサイクル率※を35%以上(平成17年度のリサイクル率は21.1%)にします。

※リサイクル率…事業所も含め市内から出たすべてのごみに占める、リサイクルしたごみの割合

③処理するごみの量について

燃やせるごみを2割以上減らし、埋め立てるごみを5分の1以下にします。

一人ひとりがごみを減らしていけばいいね。



どうやってごみを減らし、リサイクルを進めるの？

具体的には、次の3つに取り組みます。



●ごみを減らすための主な取り組み

- ・ごみ・資源収集カレンダーの内容を充実
- ・分別の手引きを全戸配布
- ・小学生に向けた環境学習の本「あいらぶ山口」を充実
- ・つくし推進事業(市報11月1日号11ページ参照)により資源回収を促進・支援
- ・学校給食の食べ残しなどを資源化

●環境に配慮したごみの処理を進めるための主な取り組み

- ・家庭から出る粗大ごみなどを収集(有料)
- ・違反ごみや資源物の混入を防止するための体制を強化
- ・事業所から出る燃やせないごみの市処理施設への持ち込みを制限
- ・新しい最終処分場を整備
- ・ごみ処理手数料を見直し

●分別やリサイクルを進めるための主な取り組み

- ・資源物ステーションを整備し、ごみの分別や排出の機会を拡大
- ・金属類を分別収集してリサイクルを推進
- ・大量のごみを排出する事業者への訪問指導を徹底
- ・リサイクルができる古紙類の清掃工場への持ち込みを制限

山口市では、燃やせるごみ袋(大)1枚に入るごみ(5kg)の処理に約230円掛かっています。今後、ごみ処理手数料の見直しを検討していきます。



現在建設中の「(仮称)市リサイクルセンター」では、燃やせないごみ・粗大ごみを細かく砕いて、金属などの資源物を回収します。



完成予定図

市民・事業所・行政が協力して、みんなで環境にやさしい「循環型都市やまぐち」を目指しましょう。

市からのお願い

燃やせないごみの出し方

燃やせないごみを袋に入れて出すときは、事故やけがを防止するため、中身の見える袋を使用してください。ダンボールに入れて出される例もありますが、ダンボールは資源物なので、リサイクルしてください。

中が見えるように



僕たち私たちががんばるぞ！



③-2 職員手当の状況(特殊勤務手当・時間外勤務手当)

区分	山口市
特殊勤務手当	支給総額 92,866千円 支給対象職員1人当たり平均支給年額 142千円 職員全体に占める手当支給職員の割合 42.0% ※税務事務従事手当、環境衛生業務手当、福祉事務手当など19種類があります。
	支給総額 362,748千円 職員1人当たり平均支給年額 233千円

④ 一般行政職のラスパイレズ指数※の状況

平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度
103.8	103.1	100.9	101.0	101.6

※国家公務員の給与水準を100とした場合の給与水準。
平成17年度以前は、旧山口市の状況を記載しています。

(4) 職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

① 勤務時間等について

【勤務時間】

午前8時30分～午後5時15分

【休憩時間】

午後零時15分～1時(45分間)

【週休日】

土・日曜

【休日】

「国民の祝日に関する法律」に規定する休日と年末年始(12月29日から翌年の1月3日まで)

※交代制勤務の職場などは、上記と異なる場合があります。

※休憩時間は、平成19年4月1日廃止

② 休暇制度等について

【年次有給休暇】

1年につき20日間を付与。新規採用職員は15日間を付与。

【病気休暇】

負傷や疾病のため療養する必要があり、勤務しないことやむを得ないと認められる場合の休暇。公務による負傷・疾病、結核性疾患に該当する場合は1年、私傷病に該当する場合は90日を与えることができます。

【特別休暇】

結婚、出産、忌引など、特別の理由により勤務しないことが相当である場合の休暇。

【育児休業】

職員は3歳に満たない子を養育するため、3歳に達する日まで、休業することができます。

(5) 職員の分限・懲戒処分の状況

「分限処分」は公務の能率の維持を目的とした処分で、「懲戒処分」は職員が一定の義務違反を行った場合に責任を問うための制裁的処分です。

① 分限処分者数

(単位：人)

処分	人数	具体的事由
免職	0	
降任	1	職に必要な適格性を欠くため
休職	8	心身の故障のため(8件)
降級	0	
合計	9	

② 懲戒処分者数

(単位：人)

処分	服務違反関係	道路交通法違反	合計
免職	0	0	0
停職	1	3	4
減給	0	0	0
戒告	3	5	8
合計	4	8	12

(6) 職員のサービスの状況

地方公務員法の規定により、次のような職務上の義務があります。

- ・法令等および上司の職務上の命令に従う義務
- ・信用失墜行為の禁止
- ・秘密を守る義務
- ・職務に専念する義務
- ・政治的行為の制限
- ・争議行為等の禁止
- ・営利企業等への従事制限

(7) 職員研修および勤務成績の評定の状況

① 職員研修について

地方分権の進展により多様化する業務に対応し、住民サービスを向上させるため、職員が個々の能力を一層高める必要があります。

【一般研修】

一般職員、係長級など各階層で要求される能力を修得するため、対象全職員に実施した研修。

18年度受講者：延べ297人(10コース)

【特別研修】

地方分権に対応し経営能力向上を目指すマネジメント研修、接遇研修など、広く市政全般に目を向け実施した研修。

18年度受講者：延べ434人(6コース)

【派遣研修】

高度な専門知識の習得、組織を支える専門家の育成などを重視し派遣した研修。

18年度受講者：延べ146人(52コース)

② 人事評価システムについて

公務の効果的・効率的な運営を確保するため、職員の有する能力を最大限に活用できるよう、その構築と運用に努めています。

(8) 職員の福祉と利益の保護の状況

① 健康管理の状況

区分	内容等	受診者数
定期健康診断	市が実施する健診	1,044
人間ドック	30歳以上の希望者を対象に実施 医療機関等が実施する総合健診	699
腹部超音波検診	超音波検診	173
胃がん検診	X線間接撮影	91
子宮がん検診	けい部細胞診	46
乳がん検診	触診、マンモグラフィー	24
VDT検診	VDT機器(パソコン等表示画面を持った情報端末)作業従事者を対象に実施… 視力・筋骨格系の検査	36
腰痛検査	保育士、介護福祉士、給食調理員、校務事務員を対象に実施… 視触打診、運動機能検査、神経学的検査、腰ついX線検査、問診等	17

② 公務災害補償の状況

加入団体	公務災害	通勤災害	計
地方公務員災害補償基金山口県支部	10件	0件	10件

(9) 公平委員会の業務の状況

① 勤務条件に関する措置の要求の状況

実績なし

② 不利益処分に関する不服申し立ての状況

実績なし

平成18年度の 人事行政の運営等の状況報告

職員の任用、職員数、給与、勤務時間その他の勤務条件など、平成18年度の人事行政の運営等の状況を公表します。これは、市の人事行政運営における公正性、透明性を高めるため「地方公務員法」および「市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」に基づき公表するものです。

■問い合わせ 市職員課(☎083-934-2727)



(1) 職員の任免および職員数に関する状況

① 採用・退職者数

(単位:人)

職種	行政事務	土木	保健師	保育士・幼稚園教諭	消防	文化財主事	建築	環境衛生整備員	給食調理員	その他*	合計	再任用職員
採用者数	10	1	2	2	0	0	0	0	3	0	18	10
退職者数	29	2	0	8	4	0	0	7	3	0	53	11

左・下表中の合計には、再任用職員数は含まれません。

② 職員数

(単位:人)

時点	行政事務等	土木	保健師	保育士・幼稚園教諭	消防	文化財主事	建築	環境衛生整備員	給食調理員等	その他*	合計	再任用職員
平成17年4月1日	995	155	40	148	180	6	28	105	89	21	1,767	22
平成18年4月1日	981	153	39	145	179	6	28	103	87	20	1,741	21
増減数	▲14	▲2	▲1	▲3	▲1	0	0	▲2	▲2	▲1	▲26	▲1

※介護福祉士、電気、水質管理等の職種

(2) 職員の競争試験および選考の状況(採用試験の実施状況)

(単位:人)

試験区分	試験職種	採用予定人数	応募者数	一次試験受験者数	一次試験合格者数	二次試験受験者数	二次試験合格者数	内定者数	採用者数
大学卒業程度	消防	3名程度	46	33	14	12	4	4	4
専門職	保健師	3名程度	37	28	6	6	4	4	4
	保育士・幼稚園教諭	3名程度	48	36	14	10	7	7	7
高校卒業程度	消防	4名程度	44	37	12	12	4	4	4

(3) 職員の給与の状況

① 人件費の状況(平成18年度普通会計決算)

住民基本台帳人口(平成19年3月31日現在)	歳出額(A)	実質収支額	人件費(B)	人件費率(B/A)
人	千円	千円	千円	%
187,394	61,416,357	631,997	13,759,228	22.4

※人件費には、特別職に支給する給料・報酬を含みます。

② 職員給与費の状況(平成18年度普通会計決算)

職員数(A)	給与費				1人当たり給与費(B/A)
	給料	職員手当	期末手当 勤続手当	給与費計(B)	
人	千円	千円	千円	千円	千円
1,557	6,130,258	1,181,251	2,482,893	9,794,402	6,291

※職員手当には、児童手当と退職手当は含みません。職員数は平成18年4月1日現在の人数です。

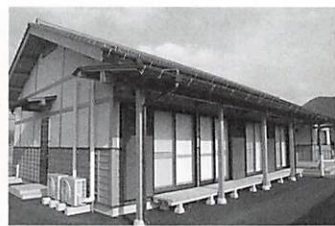
③-1 職員手当の状況

区分	山口市	国
期末手当 勤続手当 (18年度支給割合)	期末手当…3.0月分 勤続手当…1.45月分 (1.6月分) 勤続0.75月分 職制上の段階、職務の級等による加算措置…有 ()内は、再任用短時間勤務職員に係る支給割合です。	同左
退職手当 (支給率)	自己都合 勤続20年 23.50月分 勤続25年 33.50月分 勤続35年 47.50月分 最高限度額 59.28月分 勤続59.28月分 【その他加算措置】 ・定年前早期退職特例措置 2~20%加算	同左 勤奨・定年 30.55月分 41.34月分 59.28月分 59.28月分
扶養手当	配偶者 13,000円 配偶者以外の扶養親族 ・配偶者が扶養親族の場合(2人まで) 6,000円 ・配偶者が扶養親族でない場合(1人まで) 6,500円 ・配偶者がいない場合(1人まで) 11,000円 ・その他 5,000円 ・満16歳の年度初めから満22歳の年度末までの子 1人につき5,000円加算	同左
住居手当	借家…3,000円~27,000円 自宅…3,000円(新築5年間までは4,500円) その他…3,000円	借家(家賃12,000円以上)…最高27,000円まで 自宅…2,500円(新築5年間のみ)
通勤手当	交通機関支給限度…65,000円 交通用具…片道60kmを上限に24区分し、1,000円~38,500円を支給	交通機関支給限度…55,000円 交通用具…片道2~60kmを13区分し、2,000円~24,500円を支給

市政トピックス

市高齢者生きがいセンター「宮野やすらぎの里」が完成

宮野地区に、市内で11番目の市高齢者生きがいセンター「宮野やすらぎの里」が完成し、11月1日から利用が始まりました。



宮野やすらぎの里

市高齢者生きがいセンターとは、高齢者の社会参加

や生きがいづくり、世代間の交流の場づくりを目的に、平成9年から市が設置しているものです。

木造平屋建て、床面積149.95㎡の施設は、洋間2室、和室1室、調理室、高齢者対応トイレを備えています。

施設の積極的な活用を通じた、宮野地区の活性化が期待されます。

市高齢障害課

☎0833・934・2793

「森林セラピー体験モニターツアー」を開催しました

10月27、28日の2日間、徳地地域を中心に「森林セラピー体験モニターツアー」を開催しました。

市内外から集まった参加者は、大原湖キャンプ場でストレスの度合いなどを測定した後、森の案内人の説明を受けながらのセラピーロード散策やアロマテラピー体験、湯田温泉での入浴法の講習、森の中でのヨガ体験を行いました。

ツアー後の測定では19人中12人にストレスの軽減が見られ、参加者からは「森のきれいな空気に癒された」と喜びの声が聞かれました。

参加者から寄せられた意見は、今後

の魅力的な体験メニューづくりに生かされます。



愛鳥林でヨガを体験をする参加者

市林業振興課森林セラピー推進担当

☎08335・521122

本年度の

重点施策より

進行中の平成19年度の重点施策から、いくつかをご紹介します。

「安心、安全な生活の環境づくり」

近年、異常気象による自然災害の頻発や凶悪化の一途をたどる犯罪・事故の増加から、日常生活上の不安が高まっています。市では、みなさんが安心して安全な生活を送ることができるよう、行政・消防・警察だけでなく自治会等と協力して「安心、安全な環境づくり」に取り組んでいます。

主な事業内容

「明るいまちづくり推進事業」

犯罪を防ぎ、安心・安全に暮らせるよう、自治会などが行う防犯灯の設置や修繕、維持管理に掛かる経費の一部を補助しています。昨年度の事業開始から10月末までに新設した防犯灯は、737灯に上ります。

■申し込み・問い合わせ

市生活安全課（山口総合支所内☎083-934-2986）
※各総合支所自治振興課、各出張所でも受付可

「救急車医師同乗システム」

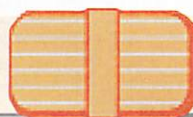
心肺停止などの重体時には、早い段階で医師が処置することで救命率が向上します。平日の日中、市内の総合病院に救急車を常駐させ、緊急時には医師が同乗し現場に向かいます。10月末現在、病院からの救急出場件数は390件、うち医師同乗による件数は33件です。

■問い合わせ 市消防本部警防課（☎083-932-2602）

「防災マップ作成事業」

地域住民の自主的な防災活動を進めるため、市内全域を対象に防災マップを作成、配布します。

■問い合わせ 市防災危機管理課（☎083-934-2723）



平成19年 山口市の主な出来事

「市総合計画」「市行政改革大綱」「市市民交通計画」などが策定された「改革と創造に向けたチャレンジの年」平成19年。主な出来事を、振り返ってみましょう。



第12回中原中也賞受賞式(4月28日)
(左から)市長、受賞者 須藤洋平氏

1月

■市内各地域合同による初の成人式を開催(7日) ■「山口市民憲章」を制定(7日) ■阿東町・町議会から合併協議申し入れ(22日)

2月

■新山口駅南の一部で住居表示を開始(10日) ■須藤洋平さんが第12回中原中也賞を受賞(17日)

3月

■仁保小屋内運動場が完成(16日) ■「市市民活動推進支援基本方針」を策定(26日) ■「市行政改革大綱」を策定(26日) ■小郡・秋穂地域に資源物ステーションを開設(27・29日)

4月

■施設の一部で指定管理者制度を開始(1日) ■矢原に「めばえ保育園」が開園(1日) ■「市消費生活センター」を開設(1日) ■「中原中也生誕百年祭2007」が開幕(8日) ■平成20年3月王子ゴム化成(株)が山口テクノパーク新工場増設協定に調印(10日) ■「おいでませー山口国体」PR看板を設置(20日) ■「森林セラピー基地」がグランドオープン(22日)

5月

■(株)栗本五十市商店が山口テクノ第

2団地進出協定に調印(7日) ■(株)エスイーが山口テクノパーク新工場増設協定に調印(18日) ■山口情報芸術センター「LIFE」展来場者が1万人突破(19日) ■「第66回国民体育大会山口市準備委員会第1回常任委員会」を開催(24日) ■山口情報芸術センター来館者が300万人達成(25日) ■「市中心市街地活性化基本計画」が国の認定を受ける(28日)

6月

■「たんぼぼ保育園」が移転・拡張し、小郡上郷に開園(1日) ■森林セラピー基地グランドオープン記念「森林セラピーシンポジウム」を開催(3日) ■「山口テストイネーションキャンペーン実行委員会」を設立(29日)

7月

■市税等コールセンターを開設(1日) ■「第1回世界遺産登録推進会議」を開催(4日) ■「第1回市協働のまちづくり市民会議」を開催(19日) ■「第1回新山口駅ターミナルパーク整備検討委員会」を開催(19日) ■都市計画道路中園町三和町線が完成(27日)

8月

■「第1回市住宅マスタープラン策定委員会」を開催(8日) ■「第1回市内幹線交通活性化対策検討委員会」を開催(9日) ■西京スタジアムで初のプロ野球公式戦が開催(14日) ■友好都

市中国済南市友好教育訪問団が市長を表敬訪問(20日) ■「コミュニケーション」の実証実験運行地域を決定(20日) ■市小郡文化資料館来館者が19万人達成(31日)

9月

■「ISO14001」認定取得に向けたキックオフ宣言(3日) ■矢原市営アパートB棟が完成(6日) ■大殿地区に子育てひろば「キラ◇きら」が開設(17日) ■世界遺産登録に向け提案書を国へ提出(27日)

10月

■第18回(昭和38年)山口国体写真展を開催(1~10日) ■「市市民交通計画」を策定(1日) ■「市総合計画」を策定(9日) ■百済文化祭市民参加訪問団が韓国公州市を訪問(13日) ■「市汚水処理施設整備構想」を策定(16日) ■市秋穂コミュニティセンター来館者が30万人達成(26日) ■市高齢者生きがいセンター「宮野やすらぎの里」が竣工(27日) ■「市一般廃棄物処理計画」を策定(30日)

11月

■「阿東町との合併協議に関する報告書」を作成、地域懇談会等で説明会を実施(12日から) ■「第1回市地域福祉計画・山口市地域福祉活動計画策定委員会」を開催(22日) ■吉敷地区の一部で住居表示を開始(23日)



No.24

山口市障害者団体連合会 会長



めざましまちスタイル

誰もが
安心、安全に
暮らせる
福祉のまち

12月3日～9日は障害者週間

※市内の身体・知的障害者相談員の一覧は、12ページに掲載しています。

高木 たくま

和文 かつふみ
さん(小郡在住)

「山口市障害者団体連合会」会長として、障がい者を取り巻くさまざまな問題の解決に向けた活動から一人暮らしの高齢者への声掛けまで、誰もが安心して暮らせるまちづくりに向けた活動を続ける高木さんに、お話を伺いました。

障がい者支援を始めたいきっかけは？

長年行政に携わり、さまざまな方からの要望を受ける中で、障がい者と健常者が共生する地域づくりの大切さを感じました。私自身も障害者手帳を持つことから、障がい者と共に地域づくりに加わりたいと、退職後に当時の「小郡町身体障害者福祉更生会」に参加しました。平成17年の新市誕生を受け、翌年には旧市町の11の障がい者関係団体が集まり「山口市障害者団体連合会」を結成し「山口市ふれあい大会」への参加やイベントの開催など、みなさんと意見交換しながらさまざまな活動を行っています。

例えば、どんな活動を？

10月には、障がい者やボランティアス



「山口市ふれあいレク大会」で、グラウンドゴルフを楽しみました。



参加者を前にあいさつする高木さん

タッフ同士の交流のため、徳地で「第2回山口市ふれあいレク大会」を開催し、132人が参加されました。囲碁やグラウンドゴルフ、ボールを投げる的球にどれだけ近づけられるかを競う「ボッチャ」のほか、石風呂への入浴や森林セラピー体験といった、徳地ならではのイベントを通じて楽しく親睦を深めました。

「身体障害者相談員」も務めているとか？
行政と障がい者のパイプ役として、障がい者からの相談を受ける中で出た要望などを取りまとめ行政に提出し、必要な援助などを行っています。

地域でも活動をされているそうですね。
障がい者や高齢者、子どもなど、社会的弱者といわれる人々の暮らしを支援できるのは「地域の力」だと思い、自分が加入している自治会で住民が互いに助け合う「自治会福祉部」を結成しました。



「ふれあいいいききサロン」では、消防士を招き「ふれあいいいききサロン」を開催し「防火訓練を行いました。」

これからの抱負を聞かせてください。

イベントなどでの障がい者との交流を通じて、障がいにはさまざまな種類があり、それに応じて援助や対応が違ってくることをみなさんに知ってほしいですね。また障がい者と健常者が親睦を深める中で、障がい者が困っていること、悩んでいることに耳を傾け、それを地域の問題としてとらえることで、解決に向けてさらに努力していきたいと思えます。

- 第1回 日時 12月13日(木)午後1時30分～3時30分
内容 NPO法施行の背景、法人格のメリット・デメリット、組織と集団の違い、法人化に必要な事務、質疑応答
 - 第2回 日時 12月16日(日)午後1時30分～3時30分
内容 法人格に向けての注意点、理事・会員に求めるもの、法人運営の中核、定款作りの留意点、質疑応答
- 場所 さぼらんて
対象 法人格取得を検討している団体の方20人(先着順)
受講料 無料

★託児などサポートの必要な方は、ご連絡ください。

企画
編集

市民まちづくり情報センター

info@ycnet.jp

やこねっと

☎090-7128-6018

☎083-989-4193

「ゆびの会」は、山口市社会福祉協議会主催の「市民手話講習会」を修了した受講生たちが「手話を学び続け、聴覚障がい者との交流を深めたい」と昭和57年に結成し、25周年を迎えました。昨年には山口県手話サークル連絡協議会に加盟し、その主催行事に参加するなど活動の幅を広げています。

毎週水曜の午前10時から正午まで、上堅小路のしらさぎ会館で行う学習会では、聴覚障がい者と手話奉仕員などの資格を持つ健聴者が講師となり、3

「手話」は目で見る言語。声の代わりに手の動きや表情で聴覚障がい者とお話します。私たちは学んだ手話を通じ交流を深めるとともに、その素晴らしさを多くの人に知ってもらうため、聴覚障がい者と健聴者が力を合わせて活動しています。



会長 くにひろまり子 国広真理子

会員数 70人

連絡先 ☎083-901-1166(さぼらんで気付)

手話サークル ゆびの会

「ドネーションパーティー」で披露する手話歌「負けないうで」を練習中(11月7日)



昨年のドネーションパーティーの様子

クラスに分かれて楽しく手話を学んでいます。また小学校の手話クラブへの講師の派遣や、活動団体と参加希望者の出会いを通じ多くの人に福祉やボランティア活動を知ってもらおう「福祉の市」、市民活動団体を募金で応援するイベント「ドネーションパーティー」などへの参加を通じて手話の普及を図るとともに、その素晴らしさをアピールし続けています。

これからも聴覚障がい者と健聴者が手を取り合い、街の中へ積極的に飛び出して、手話で気軽におしゃべりするなど楽しく交流できるよう、活動を続けていきます。

おおみ 大海小学校

●校区/秋穂大海地区



名画の複製を鑑賞する子どもたち。郷土の画家小林和作に続く芸術家が誕生する日もそう遠くないかもしれません。

「夢と学び 夢をもち 学び続ける児童の育成」を目標に、児童134人が明るく楽しく学ぶ大海小学校。このほど世界の名画の複製11点を展示する「大海小学校美術館」が開館し、子どもたちは、鑑賞を通じて芸術に親しみ、豊かな心と大きな夢を育んでいます。

また自然と触れ合いながら友だちや自分の良さを再発見し、人間関係づくりを図る「自然体験学習」も盛んで、7月には海で5年生がカッターボートの訓練を、10月には山で5・6年生がさまざまな野外ゲームや登山、飯ごう炊さんなどをグループで体験しました。

大海小の児童は、海のように大きな夢を抱き、日々たくましく成長しています。

1回のみ参加も可能です。

2回連続講座 NPO運営研修…骨太NPOをめざして
「法人格取得に向けて～自分たちの法人づくりって？」

法人格は、簡単に取得できる反面、取得後に運営面で行き詰まることがよくあります。法人化に当たっては、事前に継続して運営していく仕組みを考えておくことが大切です。まずは法人格を取得する前に、法人化後の運営をどうしていくかじっくり一緒に考えてみましょう。



市民活動支援センター

さぼらんで

道場門前一丁目2-19

TEL 083-901-1166

FAX 083-901-1165

http://www.saporante.jp/



お知らせ

- 山口総合支所 〒753・8650 亀山町2-1 0833・922・4111
- 小郡総合支所 〒754・8511 小郡下郷609-1 0833・973・2411
- 秋穂総合支所 〒754・1192 秋穂東6570 0833・984・2121
- 阿知須総合支所 〒754・1292 阿知須2743 0833・654・1111
- 徳地総合支所 〒747・0292 徳地堀1744 0833・521・1112

山口・小郡の都市計画案を縦覧します

山口都市計画道路「山口宇部線」と小郡都市計画道路「山口宇部線」長谷線の計画変更に伴い、その案を縦覧します。

縦覧期間中に限り、県知事あてに意見書を提出することができます。

■縦覧期間 12月4日(火)～18日(火)

■縦覧場所 県都市計画課(滝町1-1)、市都市計画課(山口総合支所内)、小郡総合支所施設維持課

■申問 県都市計画課 (☎0833・933・3725)

「住みよい山口 いつも心に交通安全」

12月10日(月)～平成20年1月3日(木)の間、年末年始の交通安全県民運動を実施します。

■重点目標
・高齢者の交通事故防止

- ・飲酒運転の根絶
- ・早朝・薄暮時の交通事故防止
- ・後部座席を含むシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

■申問 市生活安全課 (☎0833・934・2765)

「海外たすけあい義援金」にご協力を

海外の恵まれない人々に援助の手を差し伸べる「NHK海外たすけあい」を、12月25日(火)まで実施します。

寄せられた義援金は、自然災害や紛争などの犠牲者への緊急救援・発展途上国の赤十字社が行う保健衛生・災害対策などに役立てられます。

- 受付窓口 郵便局、取扱表示のある金融機関、農業協同組合、NHK山口放送局(中園町2-1)、日本赤十字社山口県支部血液センター(野田1-7 2・5)、山口赤十字病院(八幡馬場53-1)

■申問 日本赤十字社山口県支部 (☎0833・922・0102)

「やまぐち障害者生活支援センター」が移転しました

障がい者やその家族から相談を受ける施設です。気軽にご利用ください。
移転先 朝倉町4-55
問い合わせ・申し込み
 ☎083-924-7035
 FAX 083-925-5111

身体・知的障害者相談員をご存じですか

◆問い合わせ 市高齢障害課(☎083-934-2794)
 市では、障がいのある方やその家族から、修学や就業など、さまざまな相談を受け、地域で行う活動の手助けとするため、「身体障害者相談員」「知的障害者相談員」を委嘱しています。
 お近くの相談員に、気軽にご相談ください。

■身体障害者相談員(敬称略)

氏名	地区	電話番号	氏名	地区	電話番号
番屋元生	仁保中郷	083-929-0306	開地美涼	秋穂二島	083-987-2487
伊坂敏子	大内矢田	083-927-6767	福増満	江崎	083-989-5146
石永礼子	宮野下	083-925-0130	古谷光政	江崎	083-989-3293
原田益治	宮野下	083-923-9315	高木和文	小郡下郷	083-972-0640
藤本トモエ	白石二丁目	083-922-4511	山根良夫	小郡下郷	083-973-2305
堅田雅子	朝倉町	083-932-4320	井藤泰子	小郡下郷	083-972-0368
小万豊	朝倉町	083-925-5317	平田豊	秋穂東	083-984-3805
田中絹代	錦町	083-925-0183	林房江	秋穂東	083-984-2011
丸山耕治	楠木町	083-925-6018	中尾佐多彦	阿知須	0836-65-2152
井藤美盛	吉田	083-925-3513	井上昇	徳地藤木	0835-54-0381
伊藤忠	朝田	083-932-6279	山本彦一	徳地伊賀地	0835-52-1326
大庭晴子	朝田	083-932-6855			

■知的障害者相談員(敬称略)

氏名	地区	電話番号	氏名	地区	電話番号
岡山久代	下小鯖	083-927-2791	江村三和子	秋穂東	083-984-2583
藤井欽也	宮野下	083-925-4716	青木潔	阿知須	0836-65-2874
山藤美男	中央五丁目	083-924-1033	藤原昭夫	徳地船路	0835-56-0734
国本敏江	小郡下郷	083-972-7529			

「新春！アート弁当コンテスト」出場者募集

さまざま食材を、栄養バランスから見た目の美しさまで考え、一つの箱に詰め込む「お弁当作り」。個性的なお弁当を作って、出品してみませんか。

応募方法は、ホームページ(☎http://www.ycam.jp/)に掲載しています。
 コンテストの観覧は無料で、申込不要です。気軽にご来場ください。

■日時 平成20年1月6日(日) 午後1～4時
 ■場所 山口情報芸術センター(中園町7-7)

■審査員 辛酸なめ子氏(漫画家・「ムニスト」、吉岡洋氏(哲学者)ほか
 ■申問 12月15日(土)までに、お弁当の写真等に説明文を添え、山口情報芸術センター(☎0833・901・2226)

2226 FAX 0833・901・2216)

冬の大原湖キャンプ場で「イルミネーションフェア」開催中(平成20年2月14日(木)まで)
 無数の明かりに照らされた幻想的な冬の大原湖をお楽しみください。ケビン・キャンプサイトの宿泊料が半額
 (3月末まで)になるほか、すてきな特典があります。 ■問い合わせ 大原湖キャンプ場 (☎0835-58-0200)



昭和10年12月 長男文也と遊ぶ中也



「中也のいた風景」

雨に、風に、嵐にあてず
 育てばや、めぐしき吾子よ、
 育てばや、めぐしき吾子よ、
 育てばや、あゝいかにせん

「吾子よ吾子」より

結婚の翌年、中也夫妻に男子が授かります。二人は夏から出産準備で山口に帰っていましたが、産まれたのは中也が単身上京していた10月18日。中也が長男文也に初めて対面したのは、第一詩集「山羊の歌」の出版を終えた12月でした。文也は母親似のきれいな子で、中也はランボーの詩を翻訳する合間に、よく可愛がったそうです。

■問い合わせ 中原中也記念館 (☎083-932-6430)

文化庁主催「龍福寺本堂」現場見学会・講演会

文化財建造物の保存・修理は、さまざまな技術、技能、資材に支えられています。それらの大切さを感じていただくため、作業現場の見学会と講演会を開催します(いずれも無料)。

【見学会】龍福寺本堂

パネル展示のほか、檜皮葺き・やりがんな等の作業実演を予定しています。

■期日 平成20年1月19日(土)、20日(日)

■時間 午前10時、午後1時、3時から(各回30分)

■場所 龍福寺(大殿大路1-9)

■定員 各回30人(先着順 要申込)

※解説が不要な方は、両日とも午前9時30分〜午後4時30分の間、随時見学可(申込不要 入場は午後4時まで)

【講演会】

■日時 平成20年1月20日(日) 午後1時30分〜3時30分

■場所 大殿公民館

■内容 「木の文化」を支える森林」山本博一氏(東京大学大学院教授)、「龍福寺と大内・毛利氏」柴原直樹氏(毛利博物館館長代理・学芸員)

■定員 80人(応募者多数の場合抽選)

■申込 土日・祝日・年末年始を除く、平成20年1月15日(火)までの午前9時30分〜午後5時30分の間に、事務局(☎03-35502-5800)

※ホームページからも申込可

http://biz.knt.co.jp/tour/bunkazai/

ご覧ください

山口市の広報番組 12月の放送予定です



「このまちに愛たい」



3コーナーで構成。人やまちの魅力を紹介する、市民参加型の情報番組です。

山口ケーブルビジョン(12チャンネル)

■「このまちに愛たい」「infoやまぐち」番組表

曜日	12/1(土)~15(土) ①	12/16(日)~31(月) ②
月・水 金・日	7:35 *12:25 18:05 *22:10	7:35 12:05 18:05 21:50
火・木 土	*7:55 12:05 *18:25 21:50	

※「infoやまぐち」のみの放送(10分)

「このまちに愛たい」(20分)

①「山口情報芸術センターで最新メディアアートを体験!」

②「ひと〜民話で郷土愛を伝える人々」

「infoやまぐち」(10分)

1週間更新で、市からのお知らせを放映「ごっぼうええのお〜」12/1~15 8:05~(15分)
 市内のいいモノ、ヒト、トコロなどを「ごっぼう」楽しくご紹介します。



市政のPRから地域情報まで、生活に身近な話題を幅広くお届けします。

山口朝日放送(YAB)

毎週水曜午後1時55分から4分間放送

- 5日 「冬の大原湖 イルミネーションフェア」
- 12日 「中也のいた風景」
- 19日 「ふるさと歴史散歩 ~徳地花尾八幡宮ガラス絵~」
- 26日 「健康シリーズ」

私たちのまち



主に市政および市からのお知らせを分かりやすくお伝えする番組です。

テレビ山口(TYS)

毎週日曜午前11時40分から4分間放送

- 2日 「火の用心! 冬の火災予防運動」
- 9・16・23日 「みんなで 大原湖キャンプ場へ行こう!」

秋の夜空を彩る大輪の花

市内で今年最後の花火大会となる「あいお花火まつり」が、大海漁港で開催されました。訪れた人々は、冷え込みが増す中、夜空に次々と咲く3,500発の大輪の花に、寒さを忘れ見入っていました。(11月3日)



えびさん、ありがとう

車えび養殖発祥の地として知られる秋穂地域で、その恵みに感謝し、豊漁を祈願する「えび供養祭」が行われました。関係者らが法要を営んだ後、保育園児と一緒に稚えび約250匹を「大きくなって帰ってきてね」と声を掛けながら海に放しました。(10月24日)

備えあれば憂いなし

やまぐちリフレッシュパークで、今回初めてとなる住民参加による防災訓練が行われました。市消防職員によるAED(自動体外式除細動器)講習で、緊急時の対処法などを学んだ参加者は、防災意識の大切さをあらためて感じたようでした。(11月1日)



ひなもんには往時の薫り忍ばせて
秋の阿知須地域恒例の「あじすふれあいまつり」「あじす街角ぎやらりー」。すっかり地域の名物となった、布を織り込んだつるし飾り「ひなもん」が彩る各所では、多くの人が手作り品の制作体験など、薫り高い地域の文化を楽しみました。(11月11日)





初冬の秋穂路を快走!
吹く風が冬を告げたこの日「浜村杯秋穂ロードレース大会」が開催されました。県内外から参加した847人の選手は、沿道に集まった地域の人からの温かい声援に寒さを吹き飛ばし、健脚を競い合っていました。(11月18日)



伝統の技に笑いと感動

県指定無形文化財「山口鷲流狂言」の祖 春日庄作の没後110年を記念した発表会では、山口鷲流狂言保存会のみなさんが8つの曲目を披露。写真の「しびり」では、中学生たちが、主人に言いつけられた用事を仮病を使って怠けようとする男の話を演じ、会場は笑い声で包まれました。(11月3日)

小郡の街、見渡せたかな?

小郡公民館周辺で「おごおり文化祭」「健康まつり」「消防まつり」「おごおり福祉まつり」が行われました。消防まつりでは、日ごろなかなかできないはしご車の乗車体験に、子どもたちが目を輝かせていました。(11月3日)

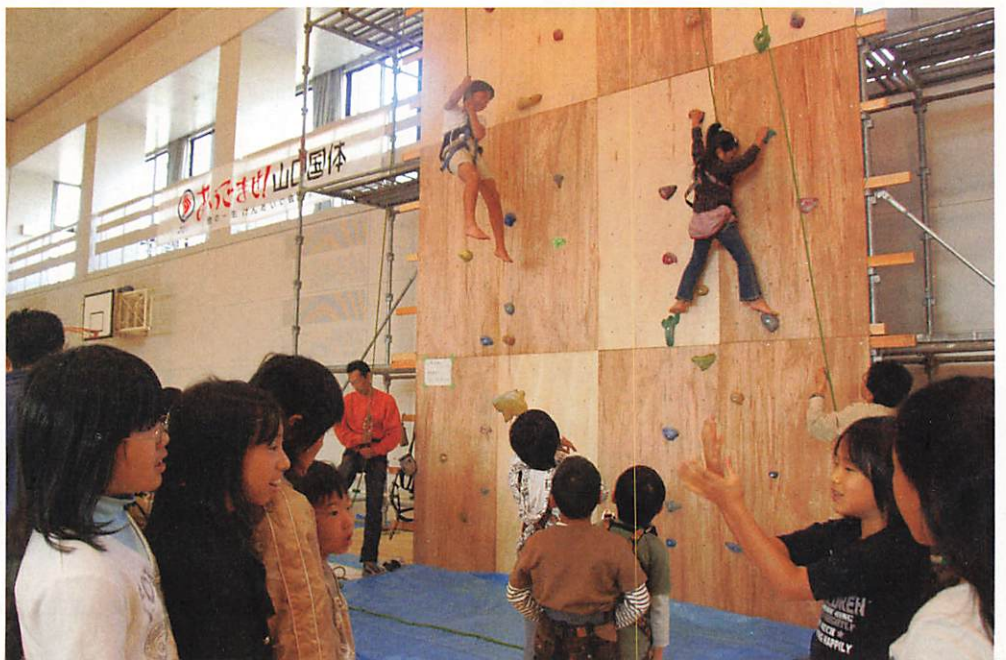


地域の味に舌鼓

晴天に恵まれた「市徳地フェスティバル」では、特産品の販売や楽しいステージ、猪鍋の振る舞いなどに多くの人が集まりました。家族連れらでにぎわうバーベキューコーナーでは、笑顔の子どもたちが徳地和牛を口いっぱいほお張っていました。(11月4日)

一番上まで登れたよ!

「大殿ふるさとまつり」で平成23年開催の山口国体をPRする「クライミング体験」「デジタルシューティング体験」が行われ、大勢が挑戦しました。クライミング体験では、声援を受けながら登り切った子どもたちが「段差があるところが難しかったけど、登れてうれしい」と達成感いっぱいの笑顔を浮かべていました。(11月11日)



イベントカレンダー 12月

※開催場所・時間など詳細はお問い合わせください。

開催日 (曜日)	イベント名(開催地域) 問い合わせ先(電話番号)
	企画展「私の好きな中世の詩」 (~16日) (山口) 中原中也記念館(☎083-932-6430)
	懐かしい山口くらし展 ~徳見七郎が描く昭和~ (~24日) (山口) 市歴史民俗資料館 (☎083-924-7001)
	和風クリスマス飾り展示 (~24日) (山口) 市菜香亭 (☎083-934-3312)
	建築プロジェクト 「Corpora in Si(gh)te (コーポラ イン サイト)展」 (~平成20年1月13日) (山口) 山口情報芸術センター (☎083-901-2222)
	常設テーマ展示 「中原中也とフランス文学」 (~平成20年2月17日) (山口) 中原中也記念館(☎083-932-6430)
	大原湖キャンプ場 ウィンター イルミネーション フェア (~平成20年2月14日) (徳地) キャンプ場 (☎0835-58-0200)
1 (土)	

	伝統和風クリスマスツリー展示 (~25日) (山口) 伝承センター (☎083-928-3333)
	日本のクリスマスは山口から イルミネーション(~25日) (山口) 山口商工会議所(☎083-925-2300)
1 (土)	「水曜のヨルに…」展 ~絵画6人展~(27日) (山口) 大路口ビー (☎083-920-9220)
	ちょいつとつぶく サウンドア ート「いにしえを仰ぎて」 (山口) 山口アートネットワーク (☎090-9504-5526)
	みんなおいでよ! 親子ふれあいジャンボリー (山口) 市児童家庭課(☎083-934-2797)
	山口健康なまちづくり大会 (山口) 市健康増進課 (☎083-921-2666)
2 (日)	 デューク更家氏
	菜香亭PR隊in阿知須 出前歴史講座 (阿知須) 市菜香亭 (☎083-934-3312)
	おかあさんコーラス演奏会 (山口) 市民会館 (☎083-923-1000)
9 (日)	おやこふれあい広場 (山口) 市働く婦人の家(☎083-921-1929)

	AJISU(あじす)駅伝大会 実行委員会 (☎0836-65-2022)
9 (日)	
14 (金)	子どもものづくり展 (~20日) (小郡) 市小郡文化資料館 (☎083-973-7071)
15 (土)	市人権ふれあいフェスティバル (山口) 市人権推進課(☎083-934-2867)
16 (日)	癒しの森へようこそ! 冬のセラピー編 (徳地) 市林業振興課(☎0835-52-1122)
22 (土)	ファンタジークリスマスinきらら (阿知須) 実行委員会 (☎0836-65-6903)
25 (火)	大型立体紙芝居をみよう! (山口) 三和児童館 (☎083-922-7055)
	あいお道の駅まつり (秋穂) 秋穂産業振興協会 (☎083-984-2738)
28 (金)	

農業を志す方を応援します
「市徳地チャレンジ農場」
問い合わせ 徳地総合支所自治振興課
(☎0835-52-1118)



これからの季節はイチゴ出荷の最盛期。朝採ってその日に店舗に並べる「朝採いちご」の準備作業に、毎夜忙しい日々が続きます。

浅村さんは農業の難しさを知らなかったから飛び込めましたが、逆に不安もありました。自然が相手なので難しいですが、頑張っただけ返ってくるので、やりがいがありますね」と、これまでを振り返ります。

地域とのかかわりについて「周りのみなさんにいろいろと教えてもらい、家族ぐるみでも温かく接してもらっています。これからは地域の中で、どうすればみなさんに恩返しできるかを考えていきたいです。私が営む農業を通じ、地域の活性化に役立ちたいですね」と語ります。

表紙写真から

徳地地域でイチゴとブルーベリーを栽培している浅村久志さんは、7年前に「自然の中で過ごしたい」とサラリーマンから転身した新規就農者。イチゴやホウレンソウを中心に、農業を始めするために必要な技術や知識を2年間で学ぶ「市徳地チャレンジ農場(新規就農者技術習得支援施設)」の2期生です。

